

平成 28 年 9 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ ア ル ワ ー ル ド
住 所 東 京 都 港 区 六 本 木 一 丁 目 6 番 1 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 菊 池 誠 晃
(コード番号：3691 東証マザーズ)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 経 営 本 部 長 東 本 和 人
TEL. 03-5114-3580

平成 28 年度 9 月 期 第 3 四 半 期 決 算 短 信 の 提 出 及 び 過 年 度 の 決 算 短 信 等 の 訂 正、 過 年 度 の 有 価 証 券 報 告 書 等 の 訂 正 報 告 書 の 提 出 に 関 す る お 知 ら せ

当社は本日、下記 1. のとおり、発表を延期させていただいておりました平成 28 年 9 月 期 第 3 四 半 期 決 算 短 信 を 発 表 す る と と も に、過 年 度 の 決 算 短 信 等 を 訂 正 い た し ま し た の で、お 知 ら せ い た し ま す。延 長 後 の 提 出 期 限 で あ る 本 日 付 で、下 記 2. の と お り、過 年 度 の 有 価 証 券 報 告 書 等 の 訂 正 報 告 書 と と も に 平 成 28 年 9 月 期 第 3 四 半 期 報 告 書 を 関 東 財 務 局 に 提 出 い た し ま す の で お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 本 日 発 表 し た 決 算 短 信 及 び 過 年 度 の 決 算 短 信 等 の 訂 正

(1) 本 日 発 表 し た 決 算 短 信

第 12 期 (平成 28 年 9 月 期)

第 3 四 半 期 決 算 短 信 (自 平成 27 年 10 月 1 日 至 平成 28 年 6 月 30 日)

(2) 本 日 訂 正 し た 過 年 度 の 決 算 短 信 等

第 10 期 (平成 26 年 9 月 期)

決 算 短 信 (自 平成 25 年 10 月 1 日 至 平成 26 年 9 月 30 日)

第 11 期 (平成 27 年 9 月 期)

第 1 四 半 期 決 算 短 信 (自 平成 26 年 10 月 1 日 至 平成 26 年 12 月 31 日)

第 2 四 半 期 決 算 短 信 (自 平成 26 年 10 月 1 日 至 平成 27 年 3 月 31 日)

第 3 四 半 期 決 算 短 信 (自 平成 26 年 10 月 1 日 至 平成 27 年 6 月 30 日)

決 算 短 信 (自 平成 26 年 10 月 1 日 至 平成 27 年 9 月 30 日)

第 12 期 (平成 28 年 9 月 期)

第 1 四 半 期 決 算 短 信 (自 平成 27 年 10 月 1 日 至 平成 27 年 12 月 31 日)

第 2 四 半 期 決 算 短 信 (自 平成 27 年 10 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日)

2. 本 日 提 出 す る 四 半 期 報 告 書 及 び 過 年 度 の 有 価 証 券 報 告 書 等 の 訂 正 報 告 書

(1) 本 日 提 出 す る 四 半 期 報 告 書

第 12 期 (平成 28 年 9 月 期)

第 3 四 半 期 報 告 書 (自 平成 27 年 10 月 1 日 至 平成 28 年 6 月 30 日)

(2) 過 年 度 の 有 価 証 券 報 告 書 等 の 訂 正 分

第10期（平成26年9月期）

有価証券報告書（自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日）

第11期（平成27年9月期）

第1四半期報告書（自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日）

第2四半期報告書（自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日）

第3四半期報告書（自 平成26年10月1日 至 平成27年6月30日）

有価証券報告書（自 平成26年10月1日 至 平成27年9月30日）

第12期（平成28年9月期）

第1四半期報告書（自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日）

第2四半期報告書（自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日）

3. 訂正の経緯

当社は、平成28年9月15日付「独立委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」のとおり、当社と一部取引先との間のクラウド事業における取引に関する会計処理について、その収益認識の時期等について当社と利害関係を有さない外部の弁護士・公認会計士によって組成された独立委員会を設置し、①本件各取引に関する事実関係及び問題点の調査分析、②本件各取引に係る会計処理についての検討、③独立委員会が調査の過程において必要と認める一切の事項及び行為についての調査を実施し、当社取締役会に平成28年9月15日に調査報告書（以下、「本調査報告書」という）が提出されました。

そして、当社は、本調査報告書の内容を慎重に検討した結果、調査報告書の内容を踏まえて過年度の決算を訂正することといたしました。

また、今回の有限責任 あずさ監査法人（以下、「監査法人」という）による追加の監査手続きにおいて、独立委員会の調査の取引とは別に訂正の指摘ありました収益と費用の認識時期がずれている取引、取引経過が不明瞭なため保守的な会計に変更した取引、未修正事項として該当決算期において指摘を受けていた未修正事項取引についても訂正を行っております。

なお、訂正後の有価証券報告書等につきましては、監査法人より監査を受けているため、改めて監査報告書を添付しております。

4. 訂正による過年度業績等への影響

今回の訂正に伴う過年度における連結会計上及び当社単体の業績への影響の概要は別紙に記載のとおりです。

5. 今後の対応方針等

当社は、本日、別途「内部統制報告書の訂正報告書の提出に関するお知らせ」にて開示いたしましたように、本調査報告書に記載の報告及び提言を踏まえ、以下のような観点で再発防止策を検討することとし、可能な限り早期に具体的な再発防止策を講じてまいります。なお、具体的な再発防止策及び関係者に対する責任追及につきましては、決定次第お知らせいたします。

（1）コーポレートガバナンスの強化

① 監査等委員会設置会社への移行

② 社外取締役機能の強化

※経営意思決定と業務執行の分離

（2）コンプライアンスに対する役職員の意識向上を図る施策の実施

- ① 教育・研修の強化
- ② 外部相談窓口の設置、内部通報窓口の設置
- (3) 内部管理体制及び業務体制の見直し
 - ① 経理部門における売上計上手続きの見直し
※各種申請フォーマットの見直し及び承認フローの再構築、収益認識ルールの徹底
 - ② 営業部門における証憑取得手続きの見直し
※各種報告フォーマットの見直し及び承認フローの再構築
 - ③ 一括業務管理システムの導入
※システム統制の見直し
※管理会計の見直し、管理指標の拡充
 - ④ 職務権限規程の取締役会決議事項の拡充
※稟議制度の見直し（稟議フローの細分化、稟議内容の拡充）
 - ⑤ 内部監査室の拡充
※人員増強、監査計画の見直し
 - ⑥ 人事配置の改善にかかる施策の実施
 - ⑦ 予算実績管理の徹底
 - ⑧ 内部取引における計上ルールの見直し（標準化）

なお、代表取締役社長である菊池誠晃は、平成28年9月期第3四半期決算発表の法定期限からの延期及び過年度決算訂正が行われたことについて、経営トップとしての道義的な責任をとるため、役員報酬の3ヶ月分を全額自主返納いたします。

株主様をはじめ、投資家の皆様、取引先及び関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを改めて深くお詫び申し上げます。

今後は、可能な限り早期に具体的な再発防止策を策定・実行し、信頼の回復に努めてまいりますので、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上

(別紙) 訂正による過年度業績への影響額

【連結財務諸表】

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)
平成 26 年 9 月期	売上高	2,766	2,756	△10
	営業利益	196	185	△10
	経常利益	195	184	△10
	当期純利益	110	103	△7
	純資産	1,130	1,123	△7
	総資産	2,088	2,081	△6
平成 27 年 9 月期 第 1 四半期	売上高	579	582	3
	営業利益	△40	△35	4
	経常利益	△40	△36	4
	当期純利益	△26	△23	2
	純資産	1,217	1,213	△4
	総資産	2,547	2,549	2
第 27 年 9 月期 第 2 四半期	売上高	1,604	1,588	△16
	営業利益	59	44	△15
	経常利益	58	43	△15
	当期純利益	7	△2	△9
	純資産	1,210	1,193	△16
	総資産	3,306	3,305	△1
平成 27 年 9 月期 第 3 四半期	売上高	2,604	2,570	△33
	営業利益	62	35	△26
	経常利益	57	31	△26
	当期純利益	△5	△23	△18
	純資産	1,207	1,182	△25
	総資産	3,275	3,256	△18
平成 27 年 9 月期	売上高	3,711	3,621	△89
	営業利益	145	68	△77
	経常利益	140	63	△77
	当期純利益	53	1	△52
	純資産	1,277	1,217	△59
	総資産	3,299	3,287	△12
平成 28 年 9 月期 第 1 四半期	売上高	1,031	1,036	4
	営業利益	10	27	17
	経常利益	9	26	17
	当期純利益	4	16	11
	純資産	1,142	1,094	△47
	総資産	3,252	3,250	△1

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)
平成 28 年 9 月期 第 2 四半期	売上高	2,243	2,250	6
	営業利益	102	138	35
	経常利益	104	139	35
	当期純利益	48	71	23
	純資産	1,207	1,171	△35
	総資産	3,449	3,446	△2
累計 平成 26 年 9 月期 ～ 平成 28 年 9 月期 第 2 四半期	売上高			△63
	営業利益			△85
	経常利益			△73
	当期純利益			△74
	純資産			△189
	総資産			△88